

公 表 日

平成30年 4月13日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度中津市土砂災害無人化施工現場マネジメント業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 島本 卓三 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	平成30年 4月13日
契約業者名	東亜コンサルタント（株）
契約業者の住所	大分県大分市大字千歳371-1
契 約 金 額	1,436,400円（税込み）
予 定 価 格	1,652,400円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業 務 場 所	大分県中津市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成30年 4月13日
履行期間（至）	平成30年 6月 8日
備考	入札情報サービス（PPI） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1.業務件名 平成30年度中津市土砂災害無人化施工現場マネジメント業務 ✓

2.履行場所 大分県中津市 ✓

3.契約の相手方 住 所:大分県大分市大字千歳371番地の1 ✓
会社名:東亜コンサルタント株式会社 ✓
電 話:097-558-4884 ✓

4.契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号 ✓

5.当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1)当該業務の目的

本業務は、平成30年4月11日に発生した大分県中津市における土砂災害に伴う無人化施工(遠隔操作方式)の現場マネジメントを実施するものである。

2)業務の内容

本業務は、下記の項目を行うものである。

- ・現地確認 1式
- ・配置計画検討 1式
- ・課題抽出及び方向性の提案 1式

3)契約に付する理由

本業務は、災害時における無人化施工の現場マネジメントに関する基本協定に基づき、平成30年4月11日に発生した大分県中津市の土砂災害に伴う被災箇所の遠隔操作バックホウによる施工について現地確認・配置計画検討・課題抽出及び方向性の提案を実施するものであり、迅速かつ緊急を要するものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
九州技術事務所
火山防災減災課長